

カブドットコム証券株式会社
 (コード番号：8703 東証1部)
 代表執行役社長 齋藤 正勝

2011年6月6日

「kabu.com投資情報室」のチーフストラテジスト河合達憲が「株-1グランプリ」で優勝

～ 推奨銘柄合計上昇率160.8%・オンラインセミナー「当面のストラテジー」を毎週配信中～

カブドットコム証券株式会社の「[kabu.com投資情報室](#)」のチーフストラテジスト河合達憲が、毎月5人の株式のプロがピックアップをした有望銘柄の騰落率を競うタ刊フジとネットマネー（産経新聞出版）の共同企画「株-1グランプリ」（第1回）にて推奨銘柄全体で+160%高の好パフォーマンスで優勝いたしました。河合は、ファンダメンタルとテクニカルを融合した投資分析をもとに、長年のキャリアに裏打ちされたシャープな相場解説を「kabu.com投資情報室」で展開中です。「お客さまの投資成績重視」を経営理念とするカブドットコム証券の「kabu.com投資情報室」は、今後もお客さまの投資成績向上に貢献してまいります。

● 株-1グランプリでの河合達憲推奨銘柄のパフォーマンスと優勝コメント

【河合推奨銘柄のパフォーマンス※】

銘柄名（銘柄コード）	5月6日始値	5月高値	騰落率
クルーズ（2138）	78,000	129,800	66.4%
ニューフレアテクノロジー（6256）	148,000	280,800	89.7%
テラプローブ（6627）	2,240	2,345	4.7%

◎ 推奨銘柄合計騰落率160.8%



（優勝コメント：河合達憲）

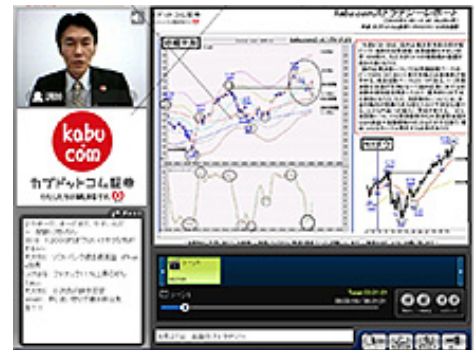
推奨銘柄からストップ高4本が出て、推奨銘柄全体で+160%高のパフォーマンスとなり、おかげさまで面目躍如できました。マクロからミクロへの一気通貫のストラテジースタイルが奏功したようです。今回の推奨においては、まず、外部環境を分析、その結果、5月は米株やユーロ、中国株などが調整局面になることを想定しました。当然、日本株も調整を余儀なくされることから、主力株は外部環境悪化で軟調さが顕著となり、それを回避する為、徹底的に新興銘柄にこだわりました。結果としては、NYダウは5月2日に高値を形成、中国株やユーロも同近辺にピークアウトとなり、想定どおり主力株は軒並み低調な推移となりました。更に新興銘柄のなかでも、期初決算発表ピーク前というタイミングであったことから、決算発表を後に控える銘柄を前提条件としてチョイス。決算発表→急騰を狙ったわけですがそれがうまくハマったといえます。こういった投資ストラテジーを今後も提供し、皆様の投資成績向上の一助となれば幸いです。

※株-1グランプリでは、推奨した3銘柄について毎月第1金曜日の始値を基準に当月の高値までの合計の騰落率が競われます。

※上記の騰落率は過去の実績であり、過去のパフォーマンスは将来の結果を保証するものではないことにご留意ください。

● **毎週火曜日オンラインセミナー「当面のストラテジー」を配信中**

河合達憲の最新の相場解説は毎週火曜日の20時からオンラインセミナーにてご覧いただけます。オンラインセミナー実施後オンデマンド配信でもご覧いただけます。



【オンラインセミナー「当面のストラテジー」開催概要】

日時：原則 火曜日の20：00～20：20 /先着300名様

(都合により、スケジュールが異なる場合があります。)

オンライン(事前申込不要)セミナー開始30分前より先着300名様が入室可能です。

定員を上回った場合は視聴できませんので予めご了承ください。

● **「kabu.com投資情報室」**

「kabu.com投資情報室」とは、カブドットコム証券のお客さま向けに無料配信するオリジナル投資情報サービスです。大手ネット証券で唯一、取引時間中に随時オリジナル投資情報をお客さま向けに無料配信している「kabu.com投資情報室」は、投資情報室長であるマーケットアナリスト山田勉を筆頭に、チーフストラテジスト河合達憲、執行役員営業本部長の臼田琢美といった、テレビ・新聞・雑誌などにも登場している当社役職員が、日々のマーケット動向から投資手法やマーケットの最新情報までを、カブドットコム証券のお客さま向けにわかりやすく解説する投資情報サービスです。

「お客さまの投資成績重視」を経営理念とするカブドットコム証券の「kabu.com投資情報室」を、日々の資産運用にぜひご活用ください。



- カテゴリー選択
- [「こちカブ」ラジオ](#)
 - [山田 勉](#)
[Hkabuレター@](#)
[トマーケット最前線](#)
[業績サプライズ](#)
 - [河合 達憲](#)
[トストラテジーレポート](#)
[トマーケットウォッチ](#)
[トストラテジーマモ、他](#)
 - [臼田 琢美](#)
 - [田中 空見子](#)
[Market Lovers](#)

< 利用料・チャネル・アクセス >

利用料	無料(カブドットコム証券のお客さま向け)
チャネル	Web、iモード、Yahoo!ケータイ、EZweb、AIR-EDGEPHONE、モバイル

	ル、iチャンネル、ガジェット、Vライブ、iPod
アクセス	<ul style="list-style-type: none"> ・会員ページから【投資情報 → ニュース・レポート → 投資情報室】 ・モバイル・携帯から【投資情報・ニュース→投資情報室】 ・カブボードフラッシュ、カブボードフラッシュ90、カブボードチャートのティッカー表示

<「kabu.com投資情報室」コンテンツ>

コンテンツ名/担当者	更新	概要
「こちカブ」ラジオ	毎営業日 午前午後 2本	「こちカブ」 での放送内容に連動した記事を、当日の出演者が「kabu.com投資情報室」に配信します。さらに、当日の午後にはフォローアップ記事も配信しますので、番組を見た後、WEBでおさらいすることにより理解が一層深まります。
kabuレター® /山田勉	毎営業日 寄付前	前日&海外市場を受けて、これだけは抑えておきたい当日の相場の考え方や投資戦略のヒント、着眼点・重要材料等をコンパクトに発信。
マーケット最前線 /山田勉	毎営業日 取引時間 を中心に 随時 1日 3~5本	景気指標をはじめとするニュースや材料を読み解き随時発信。マーケット情報を中心に、物色テーマ解説、個別銘柄情報、テクニカル情報、新興市場・IPO関連など多彩に。デイトレ・ワンポイント、引け後メモなども発信。
業績サプライズ /山田勉	毎営業日 大引け後 夕方	決算情報・業績修正などからサプライズ情報をコンパクトに発信
当面の相場見通し /山田勉	随時	kabu.studio™ から当面の相場見通し（動画）をお届けします。
河合達憲	随時	<ul style="list-style-type: none"> ・ストラテジーレポート（毎週末、夕刻配信） ・発掘スクリーニング情報（週初、大引け後配信） ・個別銘柄ココ一番（随時）
臼田琢美	随時	投資信託から先物取引まで、ちょっと気になるマーケット情報や資産運用に関する様々な話題をお伝えします。信用取引などのテーマ毎のシリーズ連載も。

● 「こちカブ（こちらkabu.com投資情報室）平日朝8:00～




こちカブ ×

こちら **kabu.com** 投資情報室



カブドットコム証券
わたしたちはMUFGです。

番組概要	<p>「こちカブ」 ラジオNIKKEI ラジオNIKKEI（短波放送） インターネット（ライブストリーミング/オンデマンド/ポッドキャスト） 携帯Web（iモード/EZweb/Yahoo!ケータイ）</p>
------	---

オンエア	平日（月曜～金曜） 8:00～8:20(ラジオ放送は8:10まで)
当社出演者 スケジュール	【月曜日】 臼田琢美（執行役営業本部長）
	【火曜日】 河合達憲（チーフストラテジスト、投資情報室）
	【水曜日】 山田勉（マーケットアナリスト、投資情報室室長）
	【木曜日】 河合達憲（チーフストラテジスト、投資情報室）
	【金曜日】 山田勉（マーケットアナリスト、投資情報室室長）
番組内容	当社出演者とNIKKEIの記者（岸田恵美子氏、和島英樹氏、鎌田伸一氏、今野浩明氏が、当日のマーケットや資産運用に役立つ情報をわかりやすく解説。8:10からの後半は、ネット放送の身の特別編、ざっくばらんにその時々注目テーマ等を語ります。番組前半の最後にはとうじつの「日経平均レンジ予想」も。ラジオでの生放送ならではの内容で、朝のマーケット情報をコンパクトにお伝えし、リスナーからの質問に答えたり、注目テーマやニュースをじっくり語ったりと、より身近で毎日欠かせない番組を目指します。
連動記事	当日の午前と午後の2回、当日の出演者が「kabu.com投資情報室」に配信します。 当社のお客さまは、ログイン後、「kabu.com投資情報室」にて無料でご覧いただけます。
聴取方法	聴き方の詳細は こちら をご参照ください。 【ラジオ】 短波受信ラジオでラジオNIKKEI（第1放送：3.925MHz、6.055MHz、9.595MHz）で 【パソコン】 番組ホームページからライブストリーミングかオンデマンドで 【ポッドキャスト】 iPod等デジタルオーディオプレイヤーで 【携帯Web】 ケータイ公式サイト「ラジオNIKKEIモバイル」で

● カブついたーはフォロワー2万人を突破

kabu.com投資情報室のメンバーが、今のマーケットや投資に関する話題等を「Twitter（ツイッター）」でつぶやく「[カブついたー](#)」はフォロワー数が2万件を超えるなど好評を博しております。今のマーケットで起こったこと、注目のニュース、情報配信やセミナーのお知らせ等を配信し、「Twitter（ツイッター）」利用者との投資情報を通じた新しいコミュニケーションが展開されています。

名称	カブついたー
URL	http://twitter.com/kabucom
投稿者	投資情報室メンバー 山田勉（マーケットアナリスト、投資情報室室長） 河合達憲（チーフストラテジスト、投資情報室） 臼田琢美（執行役営業本部長）



